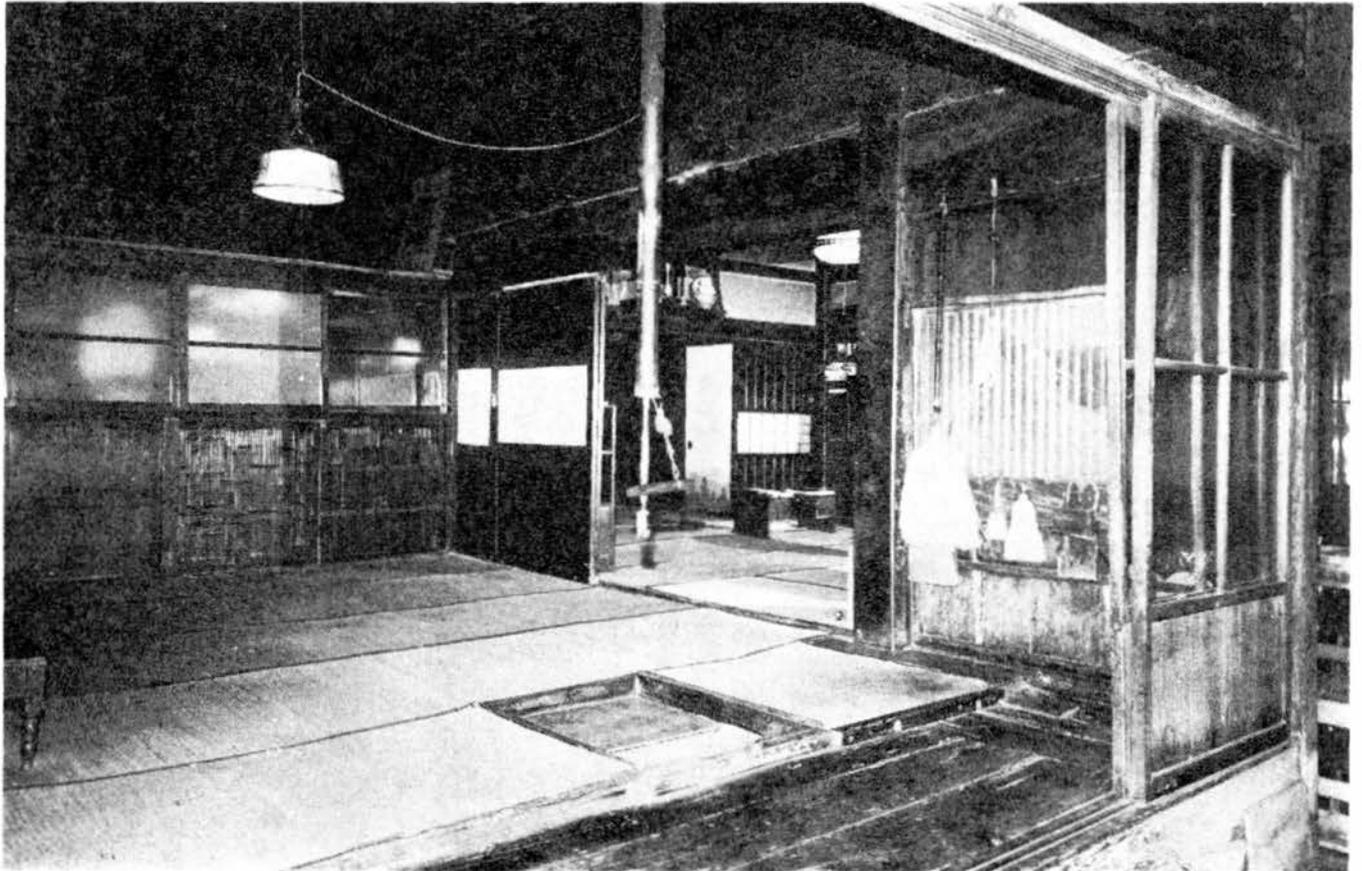


広報 あさひ

今月のおもな記事

- 第7回朝日町議会……………(2)
- 町長選挙投票日
きまる……………(3)
- 献穀田抜穂式……………(4)
- 朝日町長寿番付……………(6)
- 第16回町体育大会……………(9)

昭和53年10月10日発行 発行所 朝日町役場 ☎(07658) 3-1100 (〒939-07) 昭和32年8月8日第3種郵便物認可 定価25円 印刷 高田印刷



< 上町 小沢喜八宅・ナガシよりタナマエ・オイの間を見る >

民家を

たずねて

泊一上町

くぐり戸のあつた玄関から
広い土間が長々と裏庭まで続き
だたつびろいオイの間に
格子屏風に囲まれた帳場机がひつ
そりとただ一つ、

タナマエに大きなイロリが切られ
つしましやかな自在が天井から下
がり、
戸欄の引戸の竹格子が

高窓から差しこむ光をにぶく反ら
している。

明り窓のつけた奇妙な帯戸、
磨かれたケヤキの大黒柱
古めかしい調度の数々がそれぞれ
調和して

不思議なハーモニーを奏でる。

平入りの屋根びさしの上は
昔ながらのレリーフの塗り看板が
どつしりと引き立てられ
老舗の年輪を語るがに、
藩政時代のただずまいを
今に残している。

五十二年度 一般会計決算 など

十五議案を可決

第七回町議会定例会

あらまし

昭和五十三年第七回朝日町議会定例会は、九月二十日から二十七日までの会期を八日間として、開会されました。本定例会では、昭和五十二年度朝日町一般会計決算をはじめ議案十五件をそれぞれ認定、可決しました。また、請願、陳情七件について審査の結果、採択三件、継続四件と決定されました。

審議日程

9月20日 開会(会期の決定、町長の提案理由の説明)

9月21日 本会議(質疑、一般質問)

9月22日 本会議(一般質問)

9月23日 休会

9月24日 休会

9月25日 文教厚生委員会

9月26日 産業建設委員会

9月27日 本会議、委員長報告、質疑、討論、表決、日程の追加、議案一件可決

可決されたもの

▼決算(昭和五十二年度)

- 朝日町一般会計歳入歳出決算
- 特別会計
 - 朝日町国民健康保険診療施設笹川歳出決算
 - 朝日町国民健康保険診療施設笹川診療所特別会計歳入歳出決算
 - 朝日町国民健康保険診療施設宮崎診療所特別会計歳入歳出決算
 - 朝日町国民健康保険診療施設境診療所特別会計歳入歳出決算
 - 朝日町簡易水道特別会計歳入歳出決算
 - 朝日町南保外二地区用水特別会計歳入歳出決算
 - 朝日町泊外一地区用水特別会計歳入歳出決算
 - 朝日町加藤奨学資金特別会計歳入歳出決算

企業会計

● 朝日町立泊病院事業決算

▼予算

● 昭和五十三年朝日町一般会計補正予算(第二号)

● 昭和五十三年朝日町簡易水道特別会計補正予算(第一号)

● 条例(条例の制定)

● 朝日町消防本部及び消防署の設置等に関する条例制定の件

● 専決処分(報告)

● 地方自治法第一八〇条による専決処分(工事請負契約変更の件)

▼議員提出議案

● 高齢者医療保障制度の抜本改革に関する意見書

▼役員を選任

● 下新川三町議会議員協議会役員理事 扇谷隆二 清水賢二 酒井 栄 山岡政次 大沢龍松 深松 実 松倉健三

● 朝日町議会運営委員会委員

● 委員長 ○副委員長

● 酒井 栄 ○山岡政次 大平勝雄 篠田哲夫 石橋芳和 大沢龍松 平崎知勝

請願・陳情

採択になったもの

● 町有地の払い下げについて(池谷町)

● 宮崎海岸キャンパスン実施に係る町助成について

● 商工会館の建設について

● 高速北陸自動車道境地区海岸路線の変更について

● 常任委員長報告より

● 特別委員長報告より

九月定例会における各常任委員会及び特別委員会は、九月二十二日から付託案件の審査をした結果、議案についてはいずれも原案どおり可決された旨各常任委員長から報告されました。また請願、陳情等については次のような報告がありました。

継続審査になったもの

● 宮崎海岸キャンパスン実施に係る町助成について

● 商工会館の建設について

● 高速北陸自動車道境地区海岸路線の変更について

● 常任委員長報告より

● 特別委員長報告より

● 九月定例会における各常任委員会及び特別委員会は、九月二十二日から付託案件の審査をした結果、議案についてはいずれも原案どおり可決された旨各常任委員長から報告されました。また請願、陳情等については次のような報告がありました。

● 北陸自動車道境地区海岸路線の変更については、第七次区間の発表後の対処方針とその取り組み方の確立について窓口の一元化をはかる必要から継続審査となった。

● 泊病院の充実について

● 一般質問の中から

● 泊病院の充実をはかる意思はあるか。

● 答弁 泊病院の充実については今後さらに小児科の実現と病床を増加したい考えである。

● 宅地造成について

● 答問 宅地造成は町の最重点施策として引き続き実施する考えがあるか。

● 答弁 宅地については、今年約二〇戸、県の住宅供給公社が行うことになっているが逐年このような形でやっていきたい。

● 心身障害児対策について

● 答問 昭和五十四年度から心身障害児の教育も義務制になるが町教委の方針を聞きたい。

● 産業建設委員会

● 荒川本町五又路融雪溝の改修について。生活道路整備事業による舗装工事の実施について(下山新)

● はそれぞれ願意妥当と認め採択。宮崎海岸キャンパスン実施にかかる町助成については、町観光の面

● 採択になったもの

● 町有地の払い下げについて(池谷町)

● 荒川、本町融雪溝の改修について

● 生活道路整備事業による舗装工事の実施について(下山新)

● はそれぞれ願意妥当と認め採択。宮崎海岸キャンパスン実施にかかる町助成については、町観光の面

● 採択になったもの

● 町有地の払い下げについて(池谷町)

● 荒川、本町融雪溝の改修について

● 生活道路整備事業による舗装工事の実施について(下山新)

● はそれぞれ願意妥当と認め採択。宮崎海岸キャンパスン実施にかかる町助成については、町観光の面

答弁 施設の設置については一市三町(黒部、宇奈月、入善、朝日)で協議体をつくり施設実現のために具体策をすすめているところである。

転作奨励 作物について

質問 水田利用再編対策による農作物の転作が問題になったが、当町としての奨励作物があれば聞きたい。

答弁 本年、当町における転作植付面積二二一・三四ヘクタールのうち大豆、飼料、麦、そば七五ヘクタールである。今年麦の作柄は大変よく、農家、農業団体とも研究課題として奨励作物を決定したい。

北陸自動車道 路線について

質問 北陸自動車道の境地区海岸路線の反対に対しどのように考えているか。

答弁 当然住民の立場になって終始物事を考える必要がある。北陸自動車道は国の方針であり、去年から朝日(上越間)の路線発表を促進してきた。路線内容には異論があっても強力に進めてもらわなければならぬ。詳細についてはわからないが地元の反対内容を聞き討議を重ねて進めべき問題である。

新川広域圏 事業について

質問 新川広域圏事業による「働く婦人の家」「郷土博物館」などの

計画は実現の可能性はあるのか。
答弁 町自体としてやらなければならぬ事業があり、三年計画をローリングしている。最近発掘された不動堂遺跡の古墳公園化問題などやらなければいけない事業もあるので先へのばして、いくことになると思う。

下水道計画について

質問 町総合計画の中に住宅政策と併せて下水道計画があるがいつ頃から計画に入るのか。

答弁 上水道と併せて机上の案をもっているがコンサルタントを経たうえで決定したいと考えている。また、いま生活排水による川の汚染調査をやっているが基準以下である。

小型漁船の けい留について

質問 小型漁船けい留地についてどのように進んでいるか。

答弁 調査の段階に入っていない。木流川はけい留するにも堤防の裏に船留がないと不都合であり、潮流、流砂の関係など問題が多く、手だてを模索している現状である。

児童・生徒の 不良化について

質問 最近児童、生徒の不良化や自殺の問題が各地で生じているがこれの対策について教育委員会の見

解を聞きたい。

答弁 学校では不良化問題は生活指導により教育し、不良化の防止に十分注意をはらっている。また、昭和五十五年度から学校指導要領も変わるの、現在専門教師により研究が行われている。教育委員会は学校管理と統かつて行う立場から今後さらにこれらの問題と真剣に取り組んで行かなければならない。

組合立舟見中学校の 存続について

質問 組合立舟見中学校改築の請願がでていて聞いているが存続する意思があるか。

答弁 請願を存じている。当町の生徒数は十数人であり、歴史的経過もあり、組合立として存続させたいと考えている。また改築は組合で決められることになるが決定になっていない。隣町との関係もあり、ここでいまお答えすることは難かしい。

焼却炉設置 助成について

質問 焼却炉設置に対する補助金は設置場所等から適当でないと考えられるがこれについてどのように考えているか。

答弁 補助をすることによって特定の人が利益をうけるという種類のものではなく環境衛生や自然保護の面からも必要であると考えている。

全国防犯運動

10月11日～20日

自転車の盗難防止

犯人の心理を読んで
注意したらよいか。
▽まず、乗り逃げを困難にする
さしこみ錠で車輪を回らなくすることはもちろんですが、チェーン錠等で、自転車を近くの固定物につないでおく。

▽防犯登録をしておく。
▽自転車の後部に、目だつように必ず住所と名前を書いておく。
▽犯人の心理としては、名前があるものを盗むのは、うしろめたいものです。女性の場合は住所と名前がわかるのもうまい方は、世帯主の名前でもいいのです。

善意の預託

朝日町善意銀行

社会福祉のために、次のかたがたから善意の預託がありました。
△辻岩崎 山田克久さんより亡妻ゆり子さんの供養のため、香典返しの一部十万円
▽魚津市 新川青年会議所(代表谷口貞夫さん)より二万円
▽大家庄保育所 母の会より衣類、歩行器など五十八点
▽五箇庄婦人会より雑布五百二十八枚

▽境 とく名のかたより金婚と誕生日記念として一万五千円
▽中町 氷見千重さんより千六百四十五円
▽栄町 近藤憲治さんより亡妻利枝さんの供養のため、香典返しの一部十万円

12月3日は 町長選挙投票日

本年、12月25日任期満了の、朝日町長選挙の日程が次のとおり決定しました。

。選挙期日 12月3日(日)
。告示 11月24日(金)

立候補予定者 打合会

12月3日執行の朝日町長選挙の

立候補予定者打合会を次のとおり開催いたします。

席上、立候補届出関係の書類等を配布いたしますので、本人もしくは代理の方の出席をお願いいたします。

。日時 11月13日(月)
午後一時
。場所 朝日町役場
第一会議室

なお、詳細については、選挙管理委員会へお問い合わせください。(番311100)

あなたの老後を支える国民年金

奥さんも国民年金を

ご主人が職場で加入しておられる年金制度からある程度の年金の保障がうけられかもしれませんが夫婦二人で生活をしてゆくためには必ずしも十分とは言えませんし、災難や不幸のあったときはなおさらです。

そこで奥さんも国民年金に加入して自分の年金を持ちませんか。将来ご主人は厚生年金や共済年金などから、奥さんは国民年金から、夫婦そろって老齢年金を受けることができます。

また、思わぬ不幸にあったときには、障害年金や母子年金などがつけられます。

保険料は一月二、七三〇円ですがさらに四〇〇円の附加保険料を上積みして納めることもできます。

最後の救い……

保険料の特例納付

国民年金保険料は、2年すぎますと納められなくなります。これまで加入し忘れたり、長い間保険料を納め忘れていたために、将来、年金を受けられない人がいます。

こうした人も、年金を受けられるように、今年の7月から特例納付制度ができました。

これは、これまで加入し忘れたり保険料を納め忘れていた期間について、1カ月につき4千円の保険料を

納め、年金の権利を復活する制度です。この特例は、昭和55年6月30日までの2年間実施されますが、サラリーマンの奥さんや恩給受給者は納められないことになっています。

国民年金の加入、年金の請求、保険料納付の手続きは、役場国民年金係にご相談ください。

(☎311100内線29)



ふくしだより

ねたきり老人の

介護者が病気になるたとき

ねたきり老人を介護している家族が病気になるたときその介護が一時的に

駅の善意の傘は忘れず返しましょう!!

農業

紺の着物で 稲刈り 献穀田



△写真は五人の早乙女による稲刈り

できなくなったときなど特別の場合にお年寄りを一時的に老人ホームに保護することができます。期間は7日以内で流杉老人ホーム(富山市)を利用します。

詳しいことは住民課福祉係(☎311100内線28)までおたずねください。

献上米のコシヒカリは、このあと精米され、そのうち一升が、10月下旬に道下さん夫妻によって、皇室に献上されます。



△写真は神官のおはらい

消防署だより

家庭での灯油類の 貯蔵と取り扱い

消防法では灯油を第一、石油類といつて五〇〇リットルを指定数量と定めて一般家庭ではこれ以上取り扱ったり貯蔵してはいけません。つまり

- 各家庭では五〇〇リットルまでの貯蔵、取り扱いが許されます。
- しかし次のような事項が朝日町火災予防条例で定められていて、これを守って貯蔵、取り扱いを行ってください。
- 貯蔵したり取り扱う場所では火を使わないこと。またその付近はいつも整理して燃えるような物を置かないこと。
- 貯蔵または取り扱うときは、容器から油が洩れたり、あふれたりしないよう注意すること。また容器が倒れたり、上から物が落ちて損傷するような所へ置かないこと。
- 屋外でタンクまたはドラム缶等で二五〇リットル以上五〇〇リットル未満を貯蔵又は取り扱うときは建築物等から一メートル以上離して置くこと。
- 屋外でタンクやドラム缶以外の十八リットル入りの缶やポリ容器で一〇〇リットル以上二五〇リットル未満を貯蔵又は取り扱うときは建築物等から一メートル以上離すこと。
- 屋外でタンクやドラム缶以外の前項の容器で二五〇リットル以上、五〇〇リットル未満を貯蔵または取り扱うときは建築物等から二メートル以上離すこと。
- 屋内で一〇〇リットル以上五〇〇リットル未満を貯蔵または取り扱うときは柱、壁、床及び天井等を燃えない物で作成し、出入口には鉄

製の戸またはトタンを張った戸を取り付けなければなりません。そのほか内部に充満するガスを屋外に排出する設備を設けなければなりません。

・屋外で貯蔵又は取り扱う場合でブロック等燃えない物で造った壁に面するときは距離を縮めてもよいことになっております。

詳細については消防署(☎3110009)へお問い合わせください。

消防団秋季演習

11月12日(日)

朝日町消防団の秋期演習が朝日町全域において実施されます。当日はサイレンを鳴らしますので、火災と間違わないでください。

▽期日 11月12日(日)

▽場所 朝日町全域

▽時間 午前7時

(演習招集信号)
・午前8時30分から午前11時30分
(消防車サイレン吹鳴音)

なお、当日午前8時30分から午前11時30分までの間、町内全域で消防車が放水訓練を行いますので、洗たく物などがぬれないように注意してください。

(昭和53年9月15日現在)

おめでたとおくやみ

おめでた

(赤ちゃん誕生)

宮崎	米谷 嘉夫	三男 宏貴
笹川	山田 聖隆	二女 さおり
橋向町	熊谷 正樹	長男 正
西下町	水島 茂	長女 ちとせ
東三浦	田中 中はるみ	長男 大介
中三浦	日本喜三夫	長女 渚
本町	九野 木幸雄	長男 崇雄
東草野	寺崎 道義	長男 祐行
松涛町	古谷 元定	長女 明子
沼保	大村 久司	長男 和也
沼保	大村 幸雄	長男 和也
荒川一	松原 大	二女 依子
荒川二	込尾 博	二女 依子
荒川五	弥忠 実	長女 沙知
平柳一	稲村 孝雄	長男 祐一
桜町	小川 彰	二男 宏樹
草野	高島 弘己	長女 亜希子
殿町	清水 悟	長女 飛鳥

境	水島鶴之助	70歳	三枚橋 小川 元彦	二女 美香
境	大平仁太郎	85歳	舟川新 藤井 悟	二女 麗子
笹川	長井ヨリ	72歳	舟川新 岡田 実	長男 拓也
西下町	寺松ミヨリ	63歳	藤塚 右井 重二	長女 沙織
清水町	松田 卯一	72歳	藤塚 西田 正憲	長女 佳代
松涛町	中山 源作	62歳		
柴町	近藤 利枝	56歳		
平柳一	平坂 久義	58歳		
平柳一	南部 功	28歳		
平柳二	河村 雪	74歳		
草野	浜田ミサオ	53歳		
蛭谷	谷口伊勢	82歳		
辻	安達つや	77歳		
越	安達チイ	68歳		
山崎新	水野きよ	85歳		
舟川新	藤田又右衛門	87歳		
舟川新	岡田 栄作	70歳		

おくやみ

(死亡)

今月の表紙

前口九間、奥行十三間の母屋の規模の堂々たる民家、元は江戸時代の酒造業大倉屋の建物だったという典型的な前庭と通り庭を持つ商家の家である。建物の姿は切妻型平入り板葺で(戦後トタン葺にする)屋根の面積は約一四二坪(四六八坪)という大きな家構えである。

家の建築年代は定かでないが約三百数十年たっているとも伝えられている。泊町がこの地に移転してから約二六〇年になるが、その当時の泊町の屋敷絵図をみると、この家の場所には三、四軒の家の姿が見ることができ、明らかにこのような大きな家は建っていないことがわかる。

伝承のごとく後日元屋敷の地より移築したものであろう。移築を物語ることく、母屋を支えるオイの間の柱と他の柱や材木には新古の差があるのがうかがわれ、移築の際補修したのであろう。しかし建物内部は江戸時代の名残りをとどめる数々の家具や部屋には珍しい呼名がある。

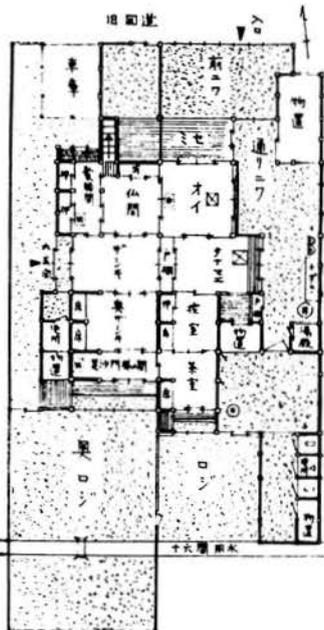
昔、家具や品物を運搬した二米位の長さの竹編みの「かつぎ籠」が目につく。オイの間には帳場机が置かれ、帳場屏風が立てられている。銭箱や小物タンスも側に見える。

部屋の名称も髮結の間、毘沙門様の間(同家の守り本尊毘沙門天像を祀った間)、湯殿などが、いかにも江戸時代の風情を偲ばせる。控室の九尺の敷居には四尺五寸二枚の帯戸が入っており、その帯戸には、通り庭の側面に設けられた明り窓より入る光をオイの間、タナマエにさしこませ、それをさらに茶室の控の間にかすかに入りこませる縦長一尺角程の明り障子窓が切り取ってあり、まことに風情がある。

タナマエの大きな戸棚にはスズ竹を並べて板がわりにした戸をはめ、竹のすき間が風通しを作り食物の腐敗とハエから守る工夫がされている。

御前水という井戸があり、明治天皇が巡幸伊東家に宿泊されたときこの水を選び使用したという。小沢宅は江戸時代の商家の様子や生活を知る上で貴重な建物の一つである。

泊・上町 小沢喜八宅



昭和53年度

朝日町長寿番付

かぞえ年88歳以上

東

横綱	横張	大張	開張	小張	前頭	2	3
大菅すい	水島つよ	谷ちよ	尾山すて	折谷ちよ	広田すて	松下弘	川久保ちよ
99	99	97	94	93	93	92	92
上境	谷境	中三浦	笹川	草野	小更	沼保	窪田
4	5	6	7	8	9	10	11
松原さと	沢田こと	水井磯吉	清水つよ	道用弘吉	米丘しの	阿部くらの	柚木ひさ
91	91	91	91	91	90	90	90
蛭谷	月山	不動堂	金山	竹の内	蛭谷	本町	中町
2	3	4	5	6	7	8	9
大井いと	大蔵豊吉	内島よし	永口磯吉	山岡源嗣	双川志の	畠山きよ	殿村つね
89	89	89	89	89	89	88	88
金山	羽入	木町	花房	藤塚	中三浦	東下町	中道下
13	14	15	16				
藤田源次郎	上なきく	大久保久五郎	大平登世				
88	88	88	88				
舟川新	山崎越	桜町	橋向町				

御免蒙

朝日町長 中川 雅一
 朝日町議会議長 扇谷 隆二

朝日町社会福祉協議会長 司 敬老の日 朝日町老人クラブ
 朝日町老人クラブ連合会長 昭和五十三年 進 連合会
 朝日町住民課長 行 九月十五日調 勸 朝日町住民課

西

横綱	横張	大張	開張	小張	前頭	2	3
藤井鶴松	谷口と	花房ふみ	谷口りて	長津きよ	草原源作	門口いさ	河村ちよ
98	95	93	93	93	92	92	92
小更	西三浦	蛭谷	羽入	花房	金山	月山	坊山
4	5	6	7	8	9	10	11
西島つた	青木広次郎	川上久	水島めす	善万豊作	水島志け	青木とよ	鹿熊とく
91	91	91	91	91	90	90	90
下山新	桜町	東下町	中町	殿町	境	東三浦	殿町
2	3	4	5	6	7	8	9
大島作造	小森志か	吉田なみ	柳沢りて	加藤すて	村上つる	宮下義孝	山崎みよ
89	89	89	89	89	89	88	88
桜川	笹川	窪田	柳川	本町	藤塚	上町	舟川新
13	14	15	16				
尾崎亀松	平崎勇蔵	佐渡もり	水野源太郎				
88	88	88	88				
上町	中道下	草野	月山				

郷土の伝説

(31)

わたなべ 渡辺の綱の末孫

●三枚橋—大家庄●

昔、平城京・平安京の外郭の南面中央の樓門に羅城門があった。都の衰微とともに羅城門も荒れはてて鬼や強盗の住み場となつたといふ。

羅城門に関して平家物語や能の曲名、五番目物に羅生門があり、秀頼光の伝渡辺綱が一条戻橋で鬼の片腕を切り落とした話がある。

三枚橋に渡辺の姓が数軒あり、これらの家は思の綱の末孫と伝えられている。そして代々これらの家には三つの禁じ事が伝えられている。

一、屋根の破風を閉けないこと
一、井戸を掘らないこと
一、釜を据えないこと

渡辺の綱が鬼の片腕を切り取つたが、鬼に再びその片腕を奪い取られた。その時鬼は台所の釜の上にあがり、井戸の釣瓶の繩をつた

つて屋根の破風(カヤ首屋根の両端にある三角形の煙抜きの窓)から逃げ出したことだからこの三つの禁じ事が生まれたのであろう。

近年までこの三つの禁じ事は厳重に守られつづけられてきたといふ。今は思の家のある三枚橋の家々



新着図書案内

朝日町立中央図書館

- 娘がいま知っておくべきこと
- 日本画 草柳 大蔵
クルマの運び方 正野 俣嵩
水夜 ひたむきな女たちの物語 樋口 健治
食の社会学 藤原 審爾
何のための教育か 加藤 秀俊
堀志津さんの洗たくの本 村井資長外
日本人の笑い 堀 志津
日本人と味の素 深作 光貞
子供にしてあげたお話ししてあげな 郡司 篤孝
かったお話し 岸田 今子
おかみさんの知恵 戸野村 操
自然の断章 山田 孫一
中国名詩鑑賞辞典 山田 勝美
私のヒマラヤ 今井 通子
立山路の動物手帳 湯浅 純孝
毎日の名言 セールス編集部編
俳句を始める人のために 清水基吉
- 不確定時代の選択 西川 潤
血液型でわかる嫁姑相性 鈴木芳正
考古学の模索 森 浩一
日本神話と考古学 有 精堂
やさしい洋裁セット10冊 マダム編集部
ホームマン博士の育児教室 堀川徹夫
梁塵秘抄 泰 恒平
異常気象の謎 根本 順吉
不安にかつ 保崎 秀夫
太宰治研究 奥野健男編
一輪の愛をください 広瀬善順尼編
《小説》
和宮様御留 有吉佐和子
海を感じる時 中沢 ケイ
天草おんな恋歌 島 一春
空の城 松本 清張
炎環 水井 路子
おとこの秘図 池波正太郎
九月の空 高橋三千綱
北条政子 水井 路子
不毛地帯 三 山崎 豊子
致死海流 森村 誠一
十二人の手紙 井上ひさし
- ◎お知らせ
九月十六日の本を読む子供大

会は十月二十八日(土)に変更になりました。

学生募集
自衛隊各学校

幹事候補生
《資格》……大卒(見込)
26歳未満の男子又は女子
《受付》
10月2日~10月27日

防衛大学校学生
《資格》……高卒(見込)
21歳未満の男子
《受付》
10月2日~10月21日

自衛隊生徒
《資格》……中卒(見込)
17歳未満の男子
《受付》
11月1日~12月23日

詳細については、自衛隊魚津連絡事務所(☎0765-2411036)までお問い合わせください。

おしらせ

- 10月 (神無月)
- 1日 法の日
 - 5日 地方自治の日
 - 10日 体育の日
 - 目の愛護デー
 - 17日 貯蓄の日
 - 18日 統計の日
 - 23日 電信電話記念日
 - 24日 国連の日
 - 27日 読書週間

今月の税金

町民税(第三期分)
11月1日~17日は、全国的な「税を知る週間」としていろいろな行事が予定されています。

相談ごとご案内

- △行政相談
日時 毎月第1火曜日
午前10時~午後3時
場所 朝日町福祉センター
相談員 川上嘉一(☎3-0050)
- △人権法律相談
日時 10月17日(火)
午後1時~午後4時
場所 朝日町福祉センター
相談員 人権擁護委員
上田憲二(☎2-0127)
在田祐芳(☎2-2164)
小沢 浩(☎3-3000)

- △心配ごと相談
日時 毎週火曜日
午前10時~午後3時
場所 朝日町福祉センター
(☎3-0576)

- △交通事故巡回相談
- ①日時 第1,第3月曜日
午前10時~午後3時
場所 黒部市中央公民館
- ②日時 第1,第3水曜日
午前10時~午後3時
場所 県魚津総合庁舎内
魚津地方県民相談室

花と緑の銀行 ポスター・標語展

花と緑を育て、心豊かで住みよい町づくりをと、花と緑の銀行では、今年も管内の小中学生を対象に、花と緑の普及のためポスター、標語を募集しました。たくさん作品が寄せられ、次の方が入選されました。



- ポスター**
- 特賞**
宮崎小学校一年 前川理香
- 一等**
宮崎小学校三年 大浜尚明
- 二等**
宮崎小学校一年 金子 恵
宮崎小学校一年 松沢照美
四年 植木久市
- 標語**
(小学校の部)
特賞
笹川小学校六年 堀内 毅
「ぼくの花 咲いたよ母さん
みてごらん」
- 一等**
笹川小学校五年 竹内芳晴
六年 折谷哲明
- 二等**

- 中学校の部**
- 特賞**
笹川小学校五年 竹内志保子
六年 竹内 美香
宮崎小学校六年 河内知津子
- 泊** 中学校三年 吉本吉生
「育てよう 花と緑で
われらの郷土」
- 一等**
泊 中学校二年 水島直紀
三年 水島祐司
- 二等**
泊 中学校二年 七沢由佳利
二年 清水昌平
三年 中山雅美

品集 アイディア展 観光写真展

- 観光写真展の作品募集について**
- 目的** 豊かな自然と歴史を持つ朝日町を広く内外に宣伝紹介するとともに新しいみやげ品の開発を目的として、来る11月3日文化の日を中心に朝日町福祉センターにおいて観光展を開催します。
- 観光みやげ品の部**
種類 食品、民芸品、特産品、各種加工品、その他
提出期限 10月27日(金)
- 写真の部**
題材 観光地の自然景観、史跡等(朝日町内のもの)
印刷 カラー半紙以上(台紙はりのもの)
提出期限 10月27日(金)

健康体操受講者募集

最近、人の寿命が伸びたといわれますが、はたして健康な状態でそのなかで生活するか。とかく身体を動かさないと生活様式では、健康で長生きはできません。健康体操をしませんか?この体操は別名生命の貯蓄体操とも言われ、次のような特長があります。

- ①全身の関節をまんべんに動かす全身性の体操です。
- ②全動作にわたって呼吸法が導入されており、精神統一としての心理作用とストレス解消の効果があります。

このようにこの健康体操は、普通の体操とちがって体力づくりに役立つと共に、最近増加している成人病の予防、肥満予防に効果があることが認められています。

町では11月より次のような計画を立てています。参加を希望される方は役場住民課(保健衛生係)へ申し込んでください。
11月1〜11月2日 月2回で6回コース(11月9、22日以後未定)
9時30分〜12時
福祉センター
。福祉センター
。45歳までの女子
。内容は要の体操、白きよう術
組み体操

○申し込み

所定の応募用紙に必須事項を記入の上、出品作品に添えて提出する。詳細については役場産業課内観光協会事務局 (☎311100番 内線35番)へ

北電だより

電気健康診断

電気は生きもの
台風や雪による停電を未然に防ぐため健康診断が必要です。
この診断と治療にあたるのが作業停電です。
作業停電にご協力をお願いします。
北陸電力(株) 泊営業所
(電話3110028)



郵便局だより

豊かなくらしと住みよい社会をつくる郵便貯金月間10月1日〜31日
郵便貯金は53年7月現在40兆円を超える大きな額に達しております。みなさまから預けられたこのお金は大蔵省資金運用部を通じ、みなさまのくらしに関係の深い住宅の建設、生活環境の整備、農林漁業、中小企業近代化、文教施設の充実に利用者の福祉の向上と経済の発展に役立っています。
郵政省では各種関係機関の協力を得て、豊かなくらしと住みよい社会

をつくる郵便貯金月間』を10月1日から1カ月間全国で実施しています。
郵便貯金に対する一層のご理解とご支援をお願いします。

NHK受信相談

テレビを美しく見ていただくためにテレビ受信向上委員会の協力を得て、アンテナ点検改善運動を実施します。日頃テレビの映りが悪くお困りの方は気軽にお申し込みください。当日、係員が訪問し、点検などの相談に応じます。

とき 10月19日(木) 10時〜16時
10月20日(金) 10時〜16時
ところ 朝日町役場前(当日相談所開設)

対象地区 朝日町泊地区
相談 当日相談会場(役場)へお申し込みください。
料金 点検・相談は無料です。
(アンテナ・給電線などのとりかえは有料です。)

なお詳細については役場総務課(☎311100)へお問い合わせください。

本町の人口

男	9,218人
女	10,311人
計	19,529人
世帯数	5,024戸

53年10月1日現在

スポーツ行事・成績

町民体育大会は22日

スポーツの秋にふさわしく、各地区や学校の運動会など多彩な行事が行われていますが、二年に一回の第十六回町民体育大会は、来たる十二月十二日(雨天の場合二十九日)総合グラウンドで行われます。楽しい雰囲気での体力づくりが期待されています。

なお、当日は車の混雑が予想されますので、車での参加をさしひかえるようお願いいたします。

秋の南保路を完走

トリムマラソン



△写真はトリムマラソンスタート! 刈り取りも終わろうとしている南保地区内で、第一回トリムマラソン富山県大会がこのほど行われました。この大会は、競争するのではなく、あくまで自分の体力に感じ、無理をしないで完走することを目標にしたもので、五キロメートルの部と

十キロメートルの部に分かれて行われました。総合グラウンドを出発した参加者は、中央農協南保支所前、岩井谷でそれぞれ折り返し、ひとりの落伍者もなく全員無事ゴールインしました。

参加者は、十歳から六十歳まで若男女を問わず多彩で、中には夫婦揃って出場した人も、組あり、楽しみながら走る人が増えていることを物語っていました。

宮崎体協優勝

第八回三町々長杯

第八回三町々長杯野球大会は、三十九チームが参加しこのほど朝日町民総合グラウンドを中心に行われました。決勝は宮崎体育協会と馬りよう球友会の朝日町同志の対戦となり、接戦の末宮崎体育協会が勝利をおさめました。

個人賞は次のとおり

最優秀選手賞 水島 正

最優秀投手賞 竹谷 稔

敢闘賞 (以上宮崎体協)

重田 直人

荒川三丁目に栄冠

末広町 夜間ソフトボール

六十二チームが参加し、七月から行われていた第二回町内対抗ソフトボール大会は、二連勝をめざす宮崎Aチームと準決勝で宮崎Bチームを破り勢いに乗る荒川三丁目・末広町チームで決勝が行われました。試合は、決勝戦にふさわしく一点を争う好ゲームを展開し、三対三の

同点のまま時間切れとなり、抽せんの結果荒川三丁目・末広町チームが初優勝しました。

体育行事のおしらせ

- 十月五日 町民バドミントン大会
- 十月七日 第二回夜間バレーボール大会(参加申し込み十月三十一日まで教育委員会へ)
- 十月十二日 町民駅伝マラソン大会

愛の献血

協力者芳名—8月実施分—

今日の献血が
あすのあなたを
保障する

- 佐々木弓子(横尾)・居波宣樹(沼保)・安達律子(山崎)・渡辺明子(殿町)・米田尚美(東草野)・平田雅秀(平柳)・折戸克幸(草野)・伊藤浩(松涛町)・久我口淳子(山崎)・竹内典子(笹川)・山田典子(沼保)・高島悦秀(桜町)・長谷宏(平柳)・小松武義(道下)・沢田輝雄(月山)・平田友成(道下)・荒尾弘(荒川)・永井靖裕(月山)・長津信行(山崎)・横山義高(横尾)・長田弘明(山崎新)・居波由松(中町)・高木靖子(中町)・四杉彰(不動堂)・青島武美(宮崎)・広田陸夫(草野)・尾山義雄(泊)・伊藤まる美(境)・水島俊

国体に8名出場!

第三十三回国民体育大会秋季大会は十五日から二十日まで長野県で行われますが、朝日町から次の八名の方が監督・選手として参加されます。

- | | | | |
|------------|------------|-------------|---------|
| 少年女子 | 監督 道用和弘 桜町 | 選手 円本容子 弥生町 | 近江園子 上町 |
| 軟式野球 | 成年男子 | 選手 坂本容子 下山新 | 黒坂典子 平柳 |
| ソフトボール | 成年男子 | 選手 下沢保 清水町 | |
| 山岳 | 成年男子 | 選手 秋山秀樹 花房 | |
| 監督 長崎喜一 蛭谷 | | | |
- 治(境)・長井正昭(笹川)・仙名恒好(山崎)・島田勝義(横尾)・水島和彦(境)・安達忠直(山崎)・松崎春江(平柳)・松田弘(下山新)・西川康弘(平柳)・吉江勝広(荒川)・伊藤美雪(松涛町)・高松隆則(泊)・北山九子(蛭谷)・土居勝彦(泊)・近藤きよみ(長野)・西島泉(荒川)・河村正人(大屋)・折谷達志(笹川)・伊藤友文(大屋)・嘉義景一(宮崎)・西田智浩(月山)・末上早苗(大平)・九里洋子(山崎)・藤田久美子(窪田)・河村淳子(草野)・広田慎一郎(草野)・水島浩一(境)・山手妙子(桜町)・南部明俊(南保)・下沢智宏(清水町)・後藤小夜子(平柳)・田辺あゆみ(東草野)・下山浩(東草野)・南茂和美(桜町)・中島裕幸(南保)・清水雅子(金山)・長崎美知代(蛭谷)・岡圭子(道下)・川上誠一(長野)・常石克征(山崎)・水島明香(境)・内山之夫(西町)・大井雅子(殿町)・米丘さとみ(平柳)・山田さゆり(上横尾)・沢井志美子(横水)・石井清人(窪田)・畑瀬年明(松涛町)・永井嘉隆(月山)・坂口照夫(大家庄)・大高勇(道下)・秋山秀樹(花房)・江端武正(殿町)・深沢一男(境)・箭波伸一(桜町)・目附和久(山崎)・勝原成人(越前)・重野久子(月山)・重野弘(月山)・青木睦子(大家庄)・長井知樹(月山)・長井栄(笹川)・竹内雅和(笹川)・谷口三喜雄(平柳)・稲垣敏光(横水)・篠田美智代(草野)・筒井謙治(沼保)・平野清彦(平柳)・松本正美(宮崎)・河内正美(宮崎)・水島敏仁(境)・上不良昭(山崎)・古沢清光(道下)・川合純次(蛭谷)・中島精一(南保)・伊藤計一(横尾)・米丘英一(蛭谷)・道下清(藤塚)・水島清三(境)・竹内利子(笹川)・川瀬実(下野)・谷口芳信(月山)・酒井重信(道下)・勝田誠一(笹川)・中村和彦(南保)・水島正昭(境)・小山実(山崎)・水島恭造(境)・館敏博(東草野)・長井秀哉(横尾)・折谷安博(笹川)・松井真由美(桜町)・青木朋子(横水)・大森秀夫(長野)・坂藤よしめ(道下)

みんなの保健

(決められた日時に受けられない方は
最寄りの会場で受けてください。)

〈10 月〉								
事業	対象者	日(曜)	時刻	会場	対象地区	備考		
母子保健	3歳児検診	自50年5月生 至50年6月生	17(火)	午後1:00~3:00	福祉センター	全地区	母子手帳持参	
	ポリオ生ワクチン投与	通知のあった人	18(水)	午後1:00~3:00	福祉センター	境、宮崎、笹川五箇庄、泊、南保		
			18(水)	午後1:30~3:00	農業センター	大家庄、山崎保五箇庄、南		
	3カ月児検診	53年7月生	26(木)	午後1:00~3:00	福祉センター	全地区		
	股関節脱臼検査	53年7月生	26(木)	午後1:30~2:30	泊病院	全地区		検査料 1500円
健康	1歳6カ月児検診	自52年2月生 至52年4月生	26(木)	午後1:30~3:00	福祉センター	全地区	母子手帳持参	
	母親学級	妊婦全員	31(火)	午後1:00~3:00	福祉センター	全地区		
成人病予防	胃の集団検診	希望者	19(木)	午前9:00~10:30	大家庄農協	大家庄	検査料 800円	
	婦人検診	希望者	20(金)	午後1:30~3:00	中央農協五箇庄支所	五箇庄	検査料 650円	
結核予防	結核住民検診	まだ、検診を受けていない人	18(水)	午後5:00~7:00	福祉センター	全地区	レントゲンのみ	
			24(火)	午後5:00~7:00				
			26(木)	午後3:00~7:00				
〈11 月〉								
健康相談	栄養講習会	婦人層	5(日)	午前9:30~11:00	上横尾公民館	上横尾、温泉町		
			5(日)	午後1:00~2:30	福祉センター	泊2区		
			19(日)	午前9:30~11:00	蛭谷公民館	蛭谷		
			19(日)	午後1:00~2:30	桜町公民館	桜町、旭ヶ丘		
			キッチンカーによる 栄養講習会	婦人層	14(火)	午前10:00~12:00	大家庄農協	大家庄
					14(火)	午後1:00~2:30	中央農協笹川支所	笹川
成人病予防	胃の集団検診	希望者	13(日)	午前9:30~11:00	蛭谷分校	蛭谷		
			17(金)	午前9:30~11:00	生活改善センター	宮崎	検査料 800円	
			20(日)	午前9:30~11:00	中央農協南保支所	南保		
	婦人検診	希望者	15(水)	午後1:30~2:30	大家庄農協	大家庄	検査料 650円	
	健康体操	45歳未満の婦人	9(木)	午前9:30~12:00	福祉センター	全地区		

黒部保健所創立40周年記念行事のお知らせ

△ 所内開放 (11月15日 8:30~16:00 黒部保健所)

- 成人病予防コーナー
 - ポスター展と衛生教育
 - 循環器及びがんの相談コーナー
 - 健康相談コーナー

診察、血圧測定、必要に応じて心電図、
眼底カメラ……………無料

- 貧血検査……………無料
- 高血圧予防の料理実習

◆ 記念式典と講演会

(11月16日 13:30~黒部市中央公民館)

講演の演題
成人病に関する身近な内容のもの

9月の町内交通事故 件数6 (本年累計 29) 死者0 (0) 負傷者6 (31)